

進路だより

令和3年3月10日発行
進路・卒後支援部

〈進路行事〉

○第3回産業現場等における実習（高等部）

1月25日（月）～28日（木）の4日間と2月2日（火）・2月4日（木）の2日間に3年生2名の生徒がそれぞれ産業現場等における実習に参加しました。

生徒たちは卒業後の生活を見据えて、しっかりと目標をもって取り組み、たくさんのことを学んで終わることができたようです。その様子を紹介します。

〔実習の様子〕

【パラリンビューティ】

大阪府摂津市にある会社です。仕事の内容から、大変興味を抱いた企業でした。連絡を取り、念願のテレワークの実習を行うことができました。担当の方とZoomで打合せを行い、アクセサリーのデコレーション実習に際して、必要な道具の準備や接着剤の使用方法、装飾のポイントなど、丁寧にご指導頂きました。



Zoomで打合せ



トレイの中にはさまざまな大きさのストーンが入ってます



マジカルスティック使用し、髪飾りに1個ずつストーンを丁寧に置いていきます



「時々ストレッチしないと・・・」

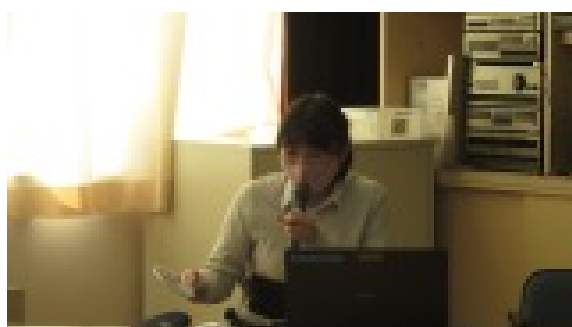
【泉が丘ふれあいプラザ】

2学期に引き続き、地域活動支援センターでの実習でした。好きな絵を描き、色鉛筆を使って丁寧に色塗りをしたり、スタッフの方と一緒に将棋を指したりして過ごしました。



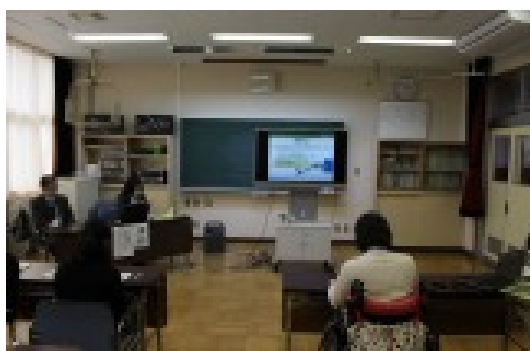
○実習報告会（高等部）

2月19日（金）6校時に実習報告会が行われました。パワーポイントを作成し、実習の様子や学んだこと、卒業後に生かしたいことなどを発表しました。1年生は先輩方の発表を真剣に聞いていました。



○年金セミナー

2月17日（水）6校時、高等部3年生の生徒及び保護者を対象に、年金セミナーが行われました。講師には、日本年金機構宇都宮西年金事務所の渡辺健一様、小平みち子様にご来校頂き、公的年金の制度や給付のしくみについてお話を頂きました。また、卒業後、障害年金の制度や給付のしくみ、20歳になってからの手続き方法なども知ることができました。



〈キャリア教育〉

本校では将来の豊かな生活を目指してキャリア教育に取り組んでいます。学校教育目標を踏まえ、キャリア教育の全体目標を次のように設定しています。

自らの病気や障害と向き合い、病気に対する自己管理や心身の安定に配慮しながら、社会参加と自立、豊かな生活の実現に向けて、主体的に生きる力を育てる。

また、目標の達成に向けては「人間関係形成・社会形成能力」「自己理解・自己管理能力」「課題対応能力」「キャリアプランニング能力」の4つの力の向上を目指して、各学部・学級の授業形態や児童生徒の実態に応じて、さまざまな方法で実践しています。

今回は、前回、中学部・やしお学級の取り組みについて掲載しましたが、今回は、小学部・高等部・分教室におけるキャリア教育の取り組みを紹介します。

○各学部のキャリア教育実践報告

〈小学部〉

今年度、小学部ではキャリア教育の目標を、『基本的な生活習慣を身につけ、様々な体験的学習を通して、自主的に物事に取り組む意欲や態度を育てる。』としました。その中で、重点目標として以下の3点を掲げ、実践を行いました。

【重点目標】

- あいさつや返事をする
- 作業の準備や片付けをする
- 約束やきまり、時間を守ろうとする

【活動の様子】

今年、生活単元学習や生活科、総合の時間を使って、作業的な学習内容の中にキャリア教育を盛り込んで学部全体で取り組むようにしました。

○あいさつや返事をする

毎朝登校時には、校長先生や職員がお出迎えして待っています。子供たちは送迎の車から降りると、しっかりと立ち止まって目線を合わせて「おはよう」と元気にあいさつしています。また、友達を見つけると、駆け寄ってあいさつする微笑ましい様子も見られます。



○作業の準備や片付けをする

金曜日の5時間目は、一週間の終わりなのでみんなでお掃除を頑張りました。2教室を縦割りの2グループに分けて掃除をしました。やり方はそれぞれ違いがありますが、友達と協力して机を運んだり、ほうきでゴミを集めたり、ローラーでゴミを取ったりしながら丁寧に頑張ることができました。そのおかげで、いつもごみ1つ落ちていない教室で気持ちよく勉強することができました。



○約束やきまり、時間を守る

今年は新型コロナウイルス感染症拡大のため、集団活動の場は制限がありましたが、ソーシャルディスタンスを保ちながら、芋掘りや落ち葉集め、チューリップの球根植えをやりました。お互いに距離感を意識しながらも、みんなで一緒に活動できる喜びを感じることができました。



子供たちは、このような作業的な学習を通して基本的な生活習慣を身につけ働くことの楽しさを感じながら、キャリアを積み上げることができました。

今後も、いろいろな楽しい学習活動にチャレンジしていきたいと思います。

《高等部》

【重点目標】

- キャリアプランニング能力を高める
- いろいろな職業について知ることができる

高等部では、「キャリアプランニング能力を高める」や「いろいろな職業について知ることができる」を重点目標に掲げました。

その取り組みについて、紹介いたします。

【活動の様子】

○「産業社会と人間」の授業で・・・

「産業社会と人間」の授業では、卒業後の進路について具体的に考えるために、「優先させること」「やりたいこと」「心配なこと」などを色分けして付箋に書き出しました。色分けして文字にし、模造紙にグループ化して貼ることによって、考えが整理され、客観的に見て、様々なことに気付くことができました。難しいと感じていたことも「こんな方法だったら、こんな内容だったら・・・」と広く考えることができました。



○「総合的な学習の時間」の授業で・・・

「総合的な学習の時間」に、動画を見ていろいろな仕事があることをプリントにまとめたり、学校で働いている先生や事務の方に、仕事についてインタビューをしたりしました。

インタビューでは、仕事をしている人にどんなことを聞きたいか質問を考え、身近な先生や保健室の先生などにインタビューをしました。それぞれ仕事の内容などを聞き、校内では、先生だけでなく、事務や看護師の仕事などいろいろな仕事があることに気づくことができました。



《おおるり分教室》

おおるり分教室では、キャリア教育全体計画から重点目標を設定しました。

【重点目標】

小学部
中学部 ○キャリアプランニング能力を高める

【活動の様子】

○小学部

小学部では、「総合的な学習の時間」で、調べ学習を通して、色々な職業があることを知り、興味・関心をもつことを目指した活動を行いました。

自分が知っている仕事の名称と友達が知っている仕事の名称などのお互いの情報を交換しあいました。興味のある仕事や知っている仕事がそれぞれ児童によって違い、それを発表し合うことで、新しい発見もあったようで話が盛り上がりました。



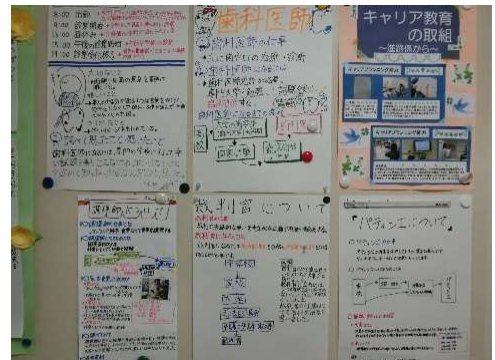
○中学部

中学部では、「総合的な学習の時間」を使い、調べ学習を通して、職業や進路についての理解を深め、必要な情報を選択、活用できることを目指した活動を行いました。

適職診断ゲームは、生徒が興味関心をもっている事柄から、将来向いている仕事を発見するきっかけとして取り組んでいます。自分自身も知らなかった一面を発見したり、仕事の種類や具体的な仕事を見つけたりすることができました。



「Edu Town あしたね」などのサイトを利用し、興味のある職業インタビューの視聴もしました。最後に、最も興味関心のある職業を1つ決めてHPなどで集めた情報をもとに「興味ある職業について」仕事内容や必要なスキルなどについてまとめました。



上級学校調べでは、高等学校の制度や興味をひかれた高校について、インターネットを使って調べました。様々な学科があることや、高校卒業後の進路先について知ること
で、進路選択の意欲を高める機会になりました。



今年度、とちぎ子ども医療センター、小児・先天性血管外科教授、河田政明先生を招いて職業講話
を実施しました。外科医としての職務内容ややりがい、進路選択に至るまでの経緯など、映像や臓
器模型を交えた話は、中学部生にとって興味深く学びの多い内容となりました。また、外科医とし
て働くことの責任の重さや喜びの大きさなど、働くことの尊さに気付くこともできました。

